

外国語学部

実施報告

西南学院高大連携プログラム
2026年度「Seinan FLaSH」を行いました

SEiNAN GAKUIN UNIVERSITY

西南学院大学

外国語学部と西南学院高校との高大連携プログラム「Seinan FLaSH」が行われました。

2026年6月11日(木)、西南学院大学にて、外国語学部と西南学院高等学校との高大連携プログラム「Seinan FLaSH」 が実施されました。

FLaSHは、外国語学部（Faculty of Foreign Language Studies）と高等学校（Senior High School）の頭文字を組み合わせた名称です。‘flash’ は、英語で「閃光」や「一瞬の光」という意味があります。このプログラムは、西南学院の生徒・学生にとって、「将来を照らす一筋の光」のような体験となることを願って名付けられました。

本年度は、西南学院高等学校から13名の生徒が参加し、外国語学部の4つのゼミに分かれて大学生と一緒に学ぶ機会を得ました。プログラムの後には、本学の学生入試広報団体「LUSH」のメンバーによるキャンパスツアーも行われ、大学の施設や雰囲気を実際に体感する機会となりました。

A.山田 智久ゼミ

西南学院大学

多文化共生推進事例を考える ― 福岡に暮らす外国人との共生について

「日本や福岡県の多文化共生推進事例ってどんなものがあるの？ ～相互理解と移民との共存のために～」をテーマに、福岡に暮らす外国人との共生について学びました。ゼミの学生による説明をもとに、日本や福岡県における多文化共生の取組について理解を深め、その後は学生と高校生がグループになってディスカッションを行いました。
ディスカッションでは、学生が高校生に考えるヒントを示しながら進行し、はじめは少し緊張した様子の高校生も、回を重ねるうちに表情が和らぎ、積極的に意見を述べる姿が見られました。最後には、高校生がグループの代表として、意見の発表を行いました。



B.安藤 智子ゼミ

西南学院大学

小説『異邦人』からアダプテーションを学ぶ

小説『異邦人』を題材に、原作を映画や漫画など、他ジャンルの作品へ改作する「アダプテーション」について学びました。冒頭では、先生から『異邦人』の概要について説明があり、英語版の朗読も行われました。その後、高校生はゼミの学生とともに、英語版の感想や書籍表紙から受ける印象について意見を交わし、グループごとに発表しました。
後半では、ゼミの学生が、事前に調査・考察した、翻訳・映画・漫画における『異邦人』の再構成について発表を行いました。高校生にとっては、文学作品がさまざまな表現媒体でどのように展開されるのかを考える貴重な機会となりました。



C.リチャード・ホドソンゼミ

西南学院大学

『*Twelfth Night*（十二夜）』から学ぶ英語文学と表現の分析

シェイクスピア作品『十二夜』を題材に、文学作品の一場面が劇や映画でどのように表現されているかを学びました。授業は英語を中心に進められ、先生の説明を聞きながら、学生と高校生が一緒に作品への理解を深めました。

学生は高校生に作品のあらすじや登場人物の関係性を説明し、その後、同じ場面の劇や映画の映像を見比べながら、演出によって登場人物の印象や心情、場面の雰囲気がどのように変わるのかを考えました。高校生は、大学生のサポートを受けながら、グループでの話し合いに参加しました。



先輩学生が語る、「外国語学部での学び」と「大学生活」

冒頭では、先生から外国語学部での学びやゼミの特徴について説明があり、大学では高校までの授業とは異なり、専門分野に関わるテーマを深く学んでいくことが紹介されました。
続いて、ゼミの学生から、留学やサークル、アルバイト、就職活動など、自身の経験を交えた大学生活についての発表が行われました。高校生から留学の時期や資格試験について質問がされると、学生は一つひとつ親身になって答え、具体例を交えながら、分かりやすく説明していました。
高校生にとって、大学での学びや学生生活、自身の将来について深く考える機会となりました。



キャンパスツアーの様子

西南学院大学

ゼミ体験後は、学生入試広報団体LUSHによるキャンパスツアーが行われました

学生入試広報団体「LUSH」の学生による案内のもと、高校生はGlobal Student Lounge、図書館、言語教育センター等を見学しました。LUSHの学生は、各施設の特徴や普段の様子を紹介するとともに、高校生からの質問にも親身に答えていました。高校生は、キャンパスの雰囲気を身近に感じながら、自身の大学生活を思い描いている様子でした。





修了証授与式の様子

西南学院大学

後日、Seinan FLaSH修了証授与式が行われました

7月10日（金）、参加した高校生を対象に修了証授与式が実施されました。
授与式では、伊藤外国語学部長から、今回の経験を今後の学びや進路選択につなげてほしいとのあたたかなメッセージが贈られました。高校生たちは真剣な表情で耳を傾け、プログラムを通じて得た学びや気づきを改めて考えているようでした。
その後、参加した高校生一人ひとりに修了証が授与されました。高校生は笑顔で修了証を受け取り、プログラムをやり遂げた達成感を感じている様子が見られました。



参加した高校生からの感想（抜粋）

西南学院大学

・先生ではなく学生が主体となっているところが、自信をもって自分の気持ちを言葉にする力が身につきそうだと思いました。学生が活き活きと発言していて、楽しいだけではなく、自分も大きく成長できそうな場だと思いました。

・大学生の皆さんの発表を聞いて、とても分かりやすく作られているところと様々な立場から掘り下げて見ているところがすごいと思いました。大学生とどこに留学してみたいか話したり、LUSHの学生さんによる言語教育センターでの説明が興味深く印象的でした。

・大学生は、頻繁に自分から興味関心を持って積極的にチャレンジし、経験することが大切だと話してくれました。大学では高校の能動的な学びと違って想像よりもずっと自発的な学びが繰り広げられていることがわかりました。

・私は、英語をどんな形であっても習得したいと考えているので、あらたな選択肢として西南大の外国語学部も増えたので、とてもいい機会になりました。

・このプログラムに参加することで、あらたな選択肢も増えたし、参加することでたくさんのことを吸収できたと思ったので、自分の進路に迷ってる人ほど参加してほしいなと思いました。

西南学院大学

http://www.seinan-gu.ac.jp/

学校法人西南学院 総合企画部 企画課
TEL:092(823)3718 FAX:092(823)3227
E-mail:pln@seinan-gu.ac.jp